

# 秋吉台

—美祢市自然保護協会だより—

広報 第16号

発行日：2018年11月1日  
発行者：美祢市自然保護協会  
美祢市立秋吉台科学博物館内  
TEL:0837-62-0640

## ご挨拶

平素より当協会の運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、当協会は、昨年度も様々な活動を行ってまいりました。自然環境の保全をはじめ、自然保護の普及活動、会員及び役員の研修活動等々です。自然環境の保全としては、秋吉台の清掃と散策を行い、美祢市シルバー人材センターの会員の皆様方のご協力もいただきました。また、自然保護の普及活動としては、ポスター・書道コンクールを行い、昨年度も200点以上の作品の応募をいただいております。さらに、研修活動では、大分県の豊後大野市のジオ活動を視察し、参加者の方々からも好評をいただきました。こうした活動を行えるのも、会員の皆様方はもちろんですが、多くの市民の方々や関係者のご協力があってのことですので、心より感謝を申し上げたいと存じます。

さて、当協会は来年度に創立50周年を迎えることとなります。今後はその50周年記念事業に向けた準備に取り掛かる予定としておりますので、皆様方におかれましては 思い出の写真や文章等の資料がございましたら、是非ともご連絡くださいますようお願い申し上げます。

以上、平成30年度における当協会の活動が、皆様方と共に意義深く、また、楽しく行えることを願って、私の挨拶とさせていただきます。

美祢市自然保護協会 会長 中村 久

### H30年度予算

#### 【一般会計】

収入の部		
		(円)
会 費	個人・団体	320,400
補助金	市補助金	150,000
雑収入	貯金利子等	42
繰越金	前年度繰越金	89,558
合 計		560,000

支出の部		
		(円)
事業費	保全活動費	15,000
	普及活動費	222,000
	研修活動費	130,000
事務費	消耗品外	101,000
会議費	講師謝金外	43,000
交際費	慶弔費外	10,000
負担金	日本自然保護協会等負担金	19,000
予備費		20,000
合 計		560,000

#### 【特別会計】

収入の部		
		(円)
繰越金	前年度繰越金	500,336
雑収入	利息	64
合 計		500,400

  

支出の部		
		(円)
事業費	事務費	1,000
予備費	50周年記念事業積立金	499,400
合 計		500,400

### 秋吉台憲章

秋吉台の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。

秋吉台の自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。

秋吉台の自然を正しく利用し、人との共生をはかろう。

秋吉台の自然を守るために、一人ひとりが積極的に行動しよう。

秋吉台の自然、景観、歴史・文化を後世に末永く継承しよう。

## 秋吉台の絶滅危惧種



ササバラン ラン科

環境省のカテゴリー 絶滅危惧ⅠB類  
山口県のカテゴリー 絶滅危惧ⅠA類

日当たりのよい草地に生える多年生地  
生ラン。笹に似た葉を持つ。県内では  
秋吉台のみに生育し、草丈のごく低い  
場所に咲く。

### H30年度の主な事業計画

- 秋吉台清掃活動(花火大会・山焼き終了後)
- 機関紙 広報「秋吉台」の発行(年2回)
- 美祢市内の散策と清掃活動
- 会員・役員研修(先進地視察)
- 秋吉台自然環境パトロール
- Mine秋吉台ジオパーク構想推進協力
- 自然保護啓発ポスター・書道コンクール
- 環境保護団体等との連携強化

### 定期総会(H30.6.24開催)



本年度の事業計画、予算等が審議され、いずれも満場一致で可決承認されました。また、今年度の会員研修視察は、島根県大田市に決定しました。

### 定期総会後の基調講演

総会終了後、広島大学大学院教育学研究



科自然システム教育学講座准教授の富川光先生を講師にお迎えし、「秋芳洞から見つかった新種のヨコエビ～本当にすごいヨコエビの世界～」と題した講演を開催しました。生態系の分類について歴史を踏まえながら面白く分かりやすく説明され、また多種多様なヨコエビに関する情報等もいただきました。

### 役員名簿

顧 問	上利 節夫
	田飼 武男
	河本 芳久
会 長	中村 久
副会長	長谷 京美
	西村 元和
監 事	岡崎 新治
	未永 悟朗
	向山 久高
	木島 忠興
	阿武 知
	金堀久美子
	篠田 巧
	吉武 権平
	兼重 勇
	原川 清史
	木島 和世
	重村 暢之
広報部会	中嶋美佐子
	松原 茂夫
	吉屋 康男
	松井 茂生
	繩田 章輔
	藏本 隆博
	田代 裕司
	野村ミヨ子
	福田 雄一
環境調査部会	藤野 育子

ホームページをリニューアルしました

詳しくはWEBで!

美祢市自然保護協会

検索

<http://www.c-able.ne.jp/~sizen35/>

平成30年度

# 自然保護啓発作品入賞者

■書道の部 応募総数230点（小学校201点、中学校29点）

## 小学校の部

1・2年		金賞 伊佐小学校 2年 山下 ゆか
		銀賞 秋芳桂花小学校 1年 篠田 朱里 大田小学校 2年 前野 美羽
		銅賞 秋芳桂花小学校 1年 山本 総顯 伊佐小学校 2年 原田 るい 淳美小学校 2年 兼重 圭佑
3・4年		金賞 秋吉小学校 3年 白井 里奈
		銀賞 大嶺小学校 3年 内山 沙弥 麦川小学校 4年 瀬戸カンナ
		銅賞 於福小学校 4年 竹内 咲花 秋吉小学校 4年 宮園奈那子 秋芳桂花小学校 4年 佐藤 希美
5・6年		金賞 秋吉小学校 6年 土山 希望
		銀賞 伊佐小学校 6年 中山はるか 淳美小学校 6年 村田 朱桜
		銅賞 大嶺小学校 5年 一倉 萌恵 麦川小学校 5年 岩坂 渚 大田小学校 5年 大倉 千幸

## 中学校の部

全学年		金賞 大嶺中学校 3年 野口 結衣
		銀賞 伊佐中学校 2年 梶岡 愛花 伊佐中学校 3年 阿部日南乃
		銅賞 大嶺中学校 1年 河村 未来 美東中学校 1年 藤谷 陽菜 美東中学校 3年 新藤そよ風

■ポスターの部 応募総数59点（小学校38点、中学校21点）

## 小学校の部

1・2年		金賞 大嶺小学校 2年 森 明澄
		銀賞 大嶺小学校 2年 松田 樹 秋芳桂花小学校 2年 岡崎 天
		銅賞 大嶺小学校 1年 山野 勇翔 於福小学校 2年 竹内 瑛叶 淳美小学校 2年 松岡 美颯
3・4年		金賞 大田小学校 4年 並川 晴
		銀賞 淳美小学校 3年 寺田 奈生 大田小学校 4年 坂本 瑠花
		銅賞 大嶺小学校 4年 森 健晴 大田小学校 4年 山縣 海叶 秋吉小学校 4年 田口 月菜
5・6年		金賞 秋吉小学校 5年 小川さくら
		銀賞 秋吉小学校 5年 楠寿 真唯 秋吉小学校 5年 前田 日葵
		銅賞 大田小学校 5年 重枝 佳志 大田小学校 6年 神田明香莉 大田小学校 6年 中田 渚

## 中学校の部

全学年		金賞 秋芳中学校 3年 松原 爽香
		銀賞 大嶺中学校 1年 齊藤 愛莉 伊佐中学校 3年 上田ひかる
		銅賞 大嶺中学校 2年 飯田 大翔 大嶺中学校 3年 山本はるか 秋芳中学校 3年 石田 心海

## 山焼き後の秋吉台散策と清掃活動

秋吉台に春を呼ぶ早春の風物詩「山焼き」が、今年も2月18日（日）に行われました。当協会では、秋吉台の自然環境保全の一環として、「秋吉台の散策と清掃」を行っています。普段は草木に覆われている秋吉台です



が、山焼き後は一変し、様々なものを見ることができます。今年は地獄台方面で春の草花観察と併せ、旧陸軍の演習場跡地も見学しました、また、昨年に引き続き、秋吉台科学博物館の藤川学芸員による秋吉台の地質に関する説明も行われたことで、会員にとっては新たな発見を得る機会となりました。



詳しいことのお問い合わせは、美祢市自然保護協会事務局（秋吉台科学博物館内）までお願いします。

TEL:0837-62-0640 FAX:0837-62-0324 E-mail:sizenhogo35@yahoo.co.jp

## 新たな洞窟の発見！？

6月上旬頃、大正洞付近を流れる川底部分が陥没しました。当初は小さな陥没でしたが、徐々に大きくなり、現在も拡大し続けています。陥没した場所は、水の吸い込み穴「犬ヶ森ポノール」の近くであり、地下で繋がっている可能性もあるとのことです。市は安全面を考慮しつつ、経過を見守ることとしています。



## 秋芳洞内の視察を行いました

9月26日（水）、当協会は秋芳洞内の視察を行いました。現在、秋芳洞内的一部の鍾乳石が緑色に変色する等、本来とは異なる見た目の変化が問題となっています。秋芳洞内の照明は、平成23年度にLED照明へと切り替わり、また、平成25年度からは照明の照度を調整していますが、そうした光の波長の変化が植生に何らかの影響をもたらしている可能性があるとのことです。今回の視察を踏まえ、当協会としても然るべき提言を行っていきたいと考えています。

